

「わたしのこれらのことばを聞いて、それを行う者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人にたとえることができます。雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家を襲っても、家は倒れませんでした。岩の上に土台が据えられていたからです。」

(マタイ 7: 24、25)



左上 ホームスクーラー A 子さんは、イエスさまが大好きで大胆に証しする青年（パリ・オリンピックのサッカー日本代表に招へい。現在、ベルギープロチーム）との結婚に導かれる！ コンベンション分科会講師のお母さんの証しは 19 ページへ。

左下 伝道&柔道整復師の B さんシスターズ。コンベンション OB・OG インタビュー予定

右上 C 子さんは新体操(ジュニア)全国大会準優勝(団体)、関東大会決勝(個人)。コンベンション東京会場で演技予定！

チア・コンベンションいよいよ開幕へ！

ハレルヤ！ 収穫の秋が駆け足で過ぎて、白い雪の便りも届く季節となりました。チア・コンベンションも、いよいよ今月大阪で28日（金）、29日（土）、東京で12月5日（金）、6日（土）に開催します。チア・オフィスは準備の真最中です。

前号191号では、アメリカからの8人の講演者をご紹介させていただきました。ホームスクーリング、夫婦、PTSD、学習障害ほか、各分野のスペシャリストたちです。また、当日の企画等もご案内しました。

今号では、日本からの分科会講師陣の抄録、スケジュールを紹介させていただきますね（13-14ページ、21-37ページ参照）。ぜひ、ご参加、また祝福のお祈りをよろしくお願いします。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

■目次

- 1-12 巻頭言
- 13 コンベンション・スケジュール（大阪）
- 14 コンベンション・スケジュール（東京）
- 15 チルミニ賛美指導者（東京会場）決定！
- 16 TCU 岡村直樹教授による特別講座
- 17 コンベンション情報
- 18 第13回「聖句カーレースグランプリ大会」案内
- 19-20 コンベンション先行企画「Fさんの証し」
- 21-27 コンベンション抄録（主講師）
- 27-30 コンベンション抄録（海外講師）
- 30-37 コンベンション抄録（国内講師）
- 38-39 『したきりすずめのクリスマス』特別キャンペーン
- 40 チア・にっぽんカレンダー他

ホームスクーラー OB・OG の声に 励まされる！

チア・コンベンションでは、神さまの応援を受けながら、既に社会に巣立った OB・OG のホームスクーラー数名にショートインタビューする計画も立てています

今は事前の取材の日々が続いています。若い世代が、神さまや親、ホームスクーリング、チャーチスクール等に感謝する思い、また伝道への思いに触れて、喜び、感動し、励まされています。

OB・OG・保護者らの証しを簡単にご紹介します。

A 君

お母さんによると「小さい頃から神さまの福音のトラクトを子どもや大人たちに渡してました。一方でシャイで、公園に幼稚園の集団がいて遊ばませんでしたし、チルミニも幼児の頃は苦手で、私たちにくっついてました。中学の年代頃から大きく変えられ始め、苦手だった人前でも、福音を伝えたり、通訳出来るようになりました」とのことです。以下、本人からです。

ホームスクーリング後半の高校時代、オーストラリアの祖父の家に滞在している時に、「自分は何のために教会に行っているのか。イエスさまとの絆や悔い改める心、主を恐れる心があるのか」と自問し、信仰に目覚める体験をする。

その後、海外伝道・教会と介護職（高認取得後、職業訓練センターで学びを修了）

を兼務する日々。海外伝道（フィリピン）に10度ほど行き、父（英会話講師をしながらの伝道者）と一緒に地元の教会成長をヘルプしたほか、パキスタンでの迫害下のクリスチャンたちの解放の助け等が続けている。

介護職の就職面接で、「教会の仕事をしたいので、週4日でいいでしょうか」と伝え、社長さんから「どんな仕事？」「たとえば、パキスタンの奴隷解放などしています」として詳細を紹介。社長さんは採用合格を出し、全社員にミッションの状況を好意的に伝えてくれた。

B さん

アジア各国での海外伝道（タイ、カンボジア、米国、メキシコ、韓国等、2週間～6ヶ月）や幼稚園での1年の研修を重ねながら、「伝道の「報酬なき達成感」に喜びを募らせる。タイから帰国後は、タイの人々を思うと、涙が止まらなかった。

やはり伝道が好きな妹と共に、高認・柔道整復師国家試験等に合格。整形外科、老人ホーム等の勤務を経て、現在は妹と一緒に整体院に勤め、開業・結婚も祈る（妹は食物アレルギーと闘いつつも、違うことは違うと言えるタイプ）。



父とA君、奴隷状態から解放されたパキスタンのクリスチャン家族と共に

母の薦めた、姉と同じ職業を選んだ)。

苦勞しながらも同僚たちに福音を伝え続け、多くの同僚に信頼され、恵まれた職場環境に感謝し、励まされている。ホームスクーリング無



B さん姉妹。2 週間～半年余りの海外伝道を多数体験。妹は韓国に 1 年半滞在。2 人とも柔道整復師の国家試験に合格、医療機関で勤務中。将来、開業・結婚等、祈りつつも、また伝道地にも行きたい！と思う日々。



C さんは、妻から「セルフイメージが高いね」と言われるが、ホームスクーリングで聖書の土台がしっかり築かれたおかげと認識。コミュカの高さが評価され、社内でもホームスクーリングが話題に

しには今の自分ではなく、また伝道に行きたい。

お母さんによると「友人には恵まれていたが、周囲に流され、はっきりノーと言えないタイプだった。ホームスクーリング・伝道体験を通して神さまは長女を創り変えてくださっていると思う」

C さん

通信制高校になぜか不合格で、高認取得。高校時代は一時、信仰も学業もスランプに陥る。しかし、教会で出会った未信者から聖書の質問をされ、調べたりしているうちに力が与えられ、家庭教師をしてくれた信仰の先輩からも励まされる。両親が忍耐して待っていてくれたことも功を奏す。2 浪の間も楽しく過ごし、大阪市立大に入学。

土日祝日の休みが確保できる会社に就職して教会での伝道活動にも励む。その後、会社が売却されることとなったが、親会社の大手企業に選抜・指名を受けて着任。

妻からは「セルフイメージが高いね」と言われるが、それはホームスクーリングでしっかりと聖書の土台が作られたためだと思う。おかげで、予備校時代にも臆することなく職員室に入り浸り、各先生に質問をぶつけ、成績アップにつながった。会社でも、コミュニケーションが上手と評価され、社員たちから「ホームスクーリングとは何か」をよく聞かれることとなった。

D さん

ホームスクーリング時代にアルバイトで貯めたお金等を基にアメリカに 2 年留学。その時、人間関係で信仰がゆらぐ。しかし、ルームメイトが受容してくれる中、逆に成長の機会となる。

日本大学教育学部通信制で教職免許を取得しつつ、英語も活かす、週末は教会での活動がしやすいような企業を選択。教会の幼なじみの男性と婚約。将来、ホームスクーリングママを目指す。

E 君

青山学院大を卒業した今年、バスの運転手となった。E 君の夢は、幼稚園児の頃から高校生になるまで、一貫して「バスか電車の運転手」。E 君の高校生時代に、私が「それでは、バスか電車の会社の社長を目指したら？」と聞くと、「いや、だめです。やはり、運転手がいいのです」との答えだった。

お母さんが「青学卒業したけど、バスの運転手か…」と思って、ちょっと複雑ですとおっしゃったので、「いいじゃないですか！ 4～5歳の頃から全く変わらなかった夢の職業に、初志貫徹でドリームズ・カム・トゥルーだったのですから、最高じゃないですか！ 運転手を通して神さまの栄光があらわされ、きっと良いミッションを果たしてくれますよ」と話した。最近会った時に「調子はどう？」と聞いたら、「バスの免許を取らせてもらい、お客さん乗せて走ってます。毎日、とっても楽しいです」とのこと。

髪を腰まで伸ばしていたので、「どうしたの？」と聞くと、「ガンで闘病している方々にドネーションする髪です。理由を説明したら会社も OK してくれました」。

最近、ある高校の進路担当の先生と話す機会があり、E 君の話をした。すると、E 君の選択に心を動かされ、「素晴らしいなあ。それいいなあ」と深く共鳴され、感動されていた。



この後もたくさんの事前取材を控えていて、楽しみにしているところです。裁判官となった F 君、カメラマンとして大手の CM や米津玄師、ひげ男爵らのビデオ制作等で大活躍されている G 君らです。

ほかに、今回伺いきれない大勢の OB・OG の皆さんが、主にあって大活躍されていると思います。主が育ててくださっている皆さんへの祝福を祈るとともに、ぜひコンベンション会場でのインタビューの祝福を祈っていただけたら



留学先での試練・職場での祝福を経て、婚約者が与えられ、将来はホームスクーリングママになることを祈る D さん（前列左）。カンボジア宣教に赴任した看護師の姉（2 列目左）を訪ねて



青学出身のバス運転手の E 君。小さい頃からのドリームズ・カム・トゥルー！

幸いです。

OB・OG の皆さんとの久々の対話、その成長に感動しながら、思うことがあります。彼らの背後にある親御さんたちの献身、また助けてくださっている先生方や周囲の皆さんからのサポートです。

神さまが、すべての子どもたちに親を選び、与えました。どんな時代にあっても、変わることはない真理です。なぜ親子という絆を与えられたのか、考えずにはられません。そして、その親の源である神さまと私たちとの関係にも思いが及びます。

もちろん、私も含め、どの親御さんであっても完全ではありません。子どもさんたちが、自分の願い通りに育っていないのでは…と思うこともあるでしょう。

しかし、輝いている OB・OG たちと出会う中で、親が聖書にあって堅く立ち続ける時にどんな結果が待っているのかを知り、神さまがこれまでの 25 年の歩みを励ましてくださっている気がしてなりません。

内申書「出欠欄なし」19 都道府県に拡大 ——ホームスクーリング・多様な教育の 環境整備進む！

神さまは、聖書に基づく次世代の教育を誠に大事に思われていると、改めて感じるニュースがありました。本質の選択の大事さを思わされています。

10 月 24 日朝日新聞 1 面トップに「内申書に『出席欄なし』19 都道府県」との大きな見出しの記事が掲載されました。

今回の報道記事を読んだスタッフから「チアの国政への働きかけが、また一つ、実を結びましたね」と言われ、私は「うーん、いいニュー

スだけど、今回は（チアの働きの結果とは）違うと思う。各都道府県の判断だから、時代の動きかな」と答えました。

しかし、記事を読んでみると、この動きが全国に拡大した理由の一つが、次のように分析されていました。

要約すると、「文科省は近年、入試で使う内申書において、出席日数を『真に必要な事項』に見直し、削除するように各都道府県に繰り返し通知してきた。23 年度以降は、不登校の生徒の教育機会確保の観点から、在籍中学の出席状況だけで『不利に扱わないように』などと具体的に通知している」

つまり、入試において「出席日数を考慮しないように」と大きな変換があったということなのです。

「文科省の繰り返しの通知が影響していたということであれば、微力でも貢献できたかもしれない。皆さんの祈りと応援を受けながら、ささやかでアリのような小さなチアの働きも神さまの御心にかない、衆議院での質疑、文科大臣の言質、文科省からの通知、地方自治体での決断と進む中で、神さまが用いてくださったのかな」と思い直し、神さまを賛美した次第です。

チア・につぼんは、皆さんの祈りに支えられて、「多様な学びを創る超党派国会議員連盟」の議員や、文科省の皆さんらに提案を続けてきました。「出席欄削除」について、ホームスクーリングの環境整備の一つとして、国会議員や文科省に提案してきました。

議連総会には、文科大臣、副大臣経験者の国会議員や、文科省の局長、課長、時には次官の皆さんが出席されます。議員の皆さんも忙しい時間を割いて、私たちとの個別の面談を設けてくださっていました。



朝日新聞 10 月 24 日 1 面トップ

ホームスクーリング環境整備（外堀対策）の一貫として提案を続けてきた「内申書「出欠欄」なし」が 19 都道府県に広がる！

国会質疑で 「しっかり検討していく」 の言質 / 議連総会での質疑等 → 文科省通知 → 環境整備へ

笠ひろふみ衆議院議員（立憲・元文科副大臣・現在、党国対委員長）は、チア・にっぽんの提案を受けて、衆議院文部科学委員会で当時の永岡桂子文科大臣との質疑で、取り上げていただきました。永岡大臣から、「ご指摘のあった出欠欄の趣旨・目的において、実施者の議論をいただきたい」「中央教育審議会での議論も踏まえ、どのような取り組みが必要なのか、可能なのか、しっかりと検討してまいります」との答弁を引き出してくださいました。その結果、文科省は「検討の作業」をしなければ大臣が国会で約束したことについて義務違反をしたこととなるため、「通知等の加速となっていく」とのことです。笠議員は「言質を取れて良かった」と解説してくれました。

その後、「多様な学びを創る超党派国会議員連盟」等で、議員や文科省への提案を重ねてきました。こうした積み重ねが、どれだけ用いられたのかは分かりませんが、チアの提案と同じ趣旨の「通知」が文科省から何度か出されるようになり、各都道府県の新しい判断が拡大しているということです。

外堀を埋める ホームスクーリング環境整備進む！

今回の動きは、ホームスクーリングそのものの整備ではありません。「高校入試」において比重・関心の高いテーマを土俵に、出席日数が問われない受験制度・社会を構築するものです。ホームスクーリング・多様な教育にとっては、外堀を埋めていくような環境整備です。

しかし、各議員の皆さんから「それもとてとても大事なことです。一つ一つ、広げていく必要がある」（公明・浮島とも子衆議院議員・元文科副大臣・多様な学びを創る超党派国会議員連盟幹事長）「（2023 年春から実施を決断した）東

京都は、遅らばせながら、当然の方向に動いてきた。東京都と同じように、出席日数を削除する方向性の私信を文科省から出せるはず。具体的には、文科省から各都道府県に通知を出す方法がある。議連でも議題に取り上げてみます」（立憲・寺田学衆議院議員・多様な学びを創る超党派議連事務局長）

「地元秋田でも『出席欄は無くしてほしい』と要望され、もっともだと思っていたところです。ぜひ全国でもそのようにと思います」（無所属・寺田静参議院議員・多様な学びを創る超党派議連委員）等と、励まされてきました。

ここ数年で 19 都道府県、に広がったことは、やはり不思議な神さまの御手と励ましを感じ、感謝せずにはられません。

親子関係の絆を深めながら、ホームスクーリング・聖書に立つ次世代教育という本質を、ますます励ましていくことの大切さを示された思いでした。

希望に反し、学籍を外されたケースと その解決方法 ——議連総会での報告と反響

秋になり、来春に学校・教育委員会へ連絡をするため、チアへの相談件数も増えてきました。

今年 4 月には、あるチャースクールの校長夫妻から、「学籍を置いていた小学校の校長から、『2 月末頃の面談予定が 3 月になっても連絡がなかったため、学籍を外し、除籍とした。無償の教科書の提供もしない』と唐突に言われ、困っています」との相談を受けました。

私からは次のようにアドバイスさせていただきました。「法律的に、違法の疑いのある対応です。チアの『ホームスクーリングがよく分かるパッケージ』で復習した後、校長とアポをとって、法律的な背景やチアのこと、国会議連や文科省らと連携を取りながら行っていることほか、しっかりとプレゼンしてください」。

また、「私たちの顧問弁護士への相談や（上記の）『多様な学びを創る議連総会』でも、報告させていただきますので、そのことも校長に

お伝えください。明日行われる国会議連の会議でも報告し、各議員らの意見も伺いますので、お祈りください」と伝え、祈っていただきました。

議連総会では、解決済の他の3例と共に次のように報告しました。「ホームスクーリングの環境をめぐる現状は、99%以上がとても感謝な状況ですが、数件、違法行為の疑いがある不条理な学校・教育委員会からの対応があります。その一例です」。すると、「えー？」と各党の議員や文科省の皆さん、関係者の方から、驚きや深い嘆きの声、うなずきと共に強い関心が寄せられました。

発言を終えると、金子道仁幹事（維新・党参議院政審会長）も「法案の改正をしましょう」、寺田学議連事務局長（立憲）は、「今回のご発言内容はすべて、記録しています。次回の議連で取り上げたいと思います」浮島智子議連幹事長（公明）は「この法律を作ることは本当に大変でした。でも、さらに良い状況を目指して、法案の改正をぜひしましょう」と発言し、会を閉じました。

総会後、次々と議員の方から声を掛けていただきました。「私の県では、フリースクールに行っていたというだけで全員、高校不合格という事例もあり、相談されています。まだまだなんですよ！」と話してくださった寺田しずか参議院議員（無所属）。あべ祐美子衆議院議員（立憲）は「ホームスクーリングだとなぜ学校の成績が良いのか、お話を伺いたいです。私も、議員の道を歩む前に、教育新聞の記者をしていたので、当時からアメリカのホームスクーリングの取材をし、関心を持っていました」と質問してくださり、感謝でした。

校長は除籍を撤回 「法律では私たち（学校側）は負けるのしょうけれど」

幸い、上記のチャーチスクール校長ご夫妻からは朗報が届きました。「校長には、私たちが3月の面談申込の連絡が4月になったこと

をお詫びしました。その上で、全国的なサポート団体であるチア・にっぽんや国会・文科省、弁護士の皆さん方と連携し、今回の件も議連総会で議題となったこともお伝えし、改めて面談の予約を取り、会議を始めました。

校長からは、『法律で争ったら、私たちが負けるのしょうけれど』というのが最初に話されたことでした。『でも、教師も大変忙しいので、学籍を除籍させていただきました。しかし、誠意ある謝罪とお子さんのために、籍は戻させていただきます』とのことでした。ありがとうございます」

ハレルヤです。ほかの皆さんの新年度のやり取りの事例は、次号ニュースレター等で紹介させていただきます予定です。

嵐はあれども、親が寄り添う恵み ——ジョセフ 山あり谷ありなれど

私事で恐縮ですが、我が家の25年のホームスクーリングの反省や教訓を活かした集大成としての取り組みアップデートをご紹介します。次男ジョセフ（17）とのホームスクーリングも山あり谷ありですが、その歩みを通して、や



シンシナティレッズのスカウトチームからの推薦でトライアウト受験、カリフォルニア選抜への合格、8試合参戦と天国のような7月。「身長は、頭2つ大きかったが、太もも・ふくらはぎは負けなかった」とポジティブに帰ってきたが、8月には全治5ヶ月のケガが…

はり親がキリストの岩に立ち、寄り添って歩む恵みと幸せを感じています。

ジョセフは、野球を通して神さまの福音を伝えたいと励んでいます。メジャーリーグのシンシナティ・レッズのスカウトチームから数年来、声をかけていただき、今夏は全米高校生トップ300が集まる大会へのトライアウトに推薦、ポートランドに招へいしてくれました。

周りの選手たちは195cmや2mを超えて、173cmのジョセフは「頭一つではなく、頭二つ違った。でも、太ももやふくらはぎは、僕の方が太かったよ」とポジティブに戻ってきました。

内野手として最終選考に残ったとの連絡はいただき喜びましたが、落選。しかし、シンシナティ・レッズ・カリフォルニアのスカウトチームに選抜していただき、所属メンバーとして、ドジャースやブルワーズのスカウト選抜チームらと8試合もプレーをさせていただきました。選手としては、天国のような、予想もしなかった展開でした。

全治5ヶ月の2回目の脱臼

日本に帰国後、高校野球（ホームスクーリングをしつつの通信制で、全日制的野球チームに入れるA高校）に戻りましたが、試合中、肩を脱臼（中3の11月に続いて2度目）。1週間の入院・手術を経て、全治5ヶ月となりました。医師たちからは、「これは中3の5月の腰椎骨折（全治5ヶ月）より重症。もし3回目の脱臼をすれば、今度はボルトを入れる手術となり、野球は終了。5ヶ月間、グラウンドには行かず、リハビリをしっかりと行うように」とのことでした。高2の秋で最も試合経験が積める時でもあり、選手としては大変残念な出来事でした。

北海道伝道の喜び

ケガをしたジョセフの最初の願いは、「（丸森の皆さんが行っている）伝道に加わりたいな」でした。それで、ケガから2ヶ月後、医師の許

可が出た段階で丸森の皆さんにお願いして、北海道伝道で訓練を受けさせていただくこととなりました。

まだリハビリ中でもあり、2日間の短い体験でしたが、とても楽しかったようです。「いろんな人が聖書のパンフレットをもらってくれた」「聖句の看板を家の外壁に貼ってもいいとの許可を、一日で7件もらえた。指導してくれたB君が、『一日7軒はすごい！ すごく良い日だった』と言っていた。本当に楽しくて、また行きたい」と喜んで帰ってきました。



脱臼で、野球は5ヶ月禁止。行きたかった北海道伝道へ！ 聖句看板「1日で7軒の許可いただいて貼れた！」

ホームスクーリングをテーマに 英語スピーチコンテスト全国大会 5位入賞

この時期は、英語スピーチコンテストの全国大会出場に向けた練習時期ともなりました。日大系列高校に在籍する全26校の代表が競う大会で、ジョセフは学内で優勝し、代表に選ばれていました。

野球の恩師に後押しされて予選出場し、本戦の内容は、恩師から「ホームスクーリングがいいんじゃない？」と言われ、本人もそう思っ取り組みました。

ほかの知人からは、「（審査員の大学教授5人を前にする）トピックとしては点数取りにくいのでは？」と懸念されましたが、本人は「大事

なトピックだから、やりたい」と自ら選択しました。

結果は5位入賞。付き添いの先生が、すぐに通信制の全校生徒と保護者たちに速報してくださいました。

聖書を引用しながらホームスクーリングについて語るの、採点は割れると思いました。予想通り、採点は大きく割れました。

最高点は日大副学長のB教授で、96点。以下、コメントです。

「発音も内容も完璧でした。Love & Respectに基づいた教育の実現。日本のホームスクーリングの拡充、ぜひ、Josephさんが牽引してってください。ますますのご活躍を期待しています」との最高評価でした。

しかし、審査委員長のC教授は、75点。内容点が、50点中20点もマイナスされました。ほかの3人の教授は90点台で良い評価でした。「B副学長の最高点もあるので、ただ一人C教授の厳しい点数が無ければ、優勝したであろう」「僅差」と、付き添いの先生や会場で知り合った先生方から言われました。

前日の学校でのリハーサルには、中高の英語の先生、10数人がジョセフ一人のために集まってください、「内容、英語、スピーチのデリバリーとも去年の1位、2位を完全に上回っている」「唯一の改善点は、たくさんの情報を制限時間の4分に詰め込んでいるので、スピードが早い点。時間オーバーで5点マイナスされてもいいから、4分30秒～5分を目指し、ゆっくり話した方が良い。あとはすべて良い」との評価やサジェクションがありました。とても感謝で



「日本大学附属高校英語スピーチコンテスト」で全国26校の代表者と競うことに。テーマは、恩師の励ましで「ホームスクーリング!」。結果は5位! 会場で新たな出会いも

した。

スピーチ後、ジョセフは「暗記練習をたくさんやっていて、良かった!」「席で待っている時、少し緊張したけど、『主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように翼をかけて上ることができる(イザヤ40:31)』の聖句が心に浮かんできて、繰り返してた。マイクの前に立ったら、完全に落ち着いて、大丈夫だと思った」「会場で友達となった他校の英語部の男子数人に、『すごかった。来年もぜひ出て、一緒に競おう』と励まされた。あと1年考えて、もう一度挑戦しようかな?」と

語っていました。

参加者は英語スピーチ部の生徒が多く、力を出せなかった選手は大泣きしていました。英語スピーチの甲子園みたいな大会だったのだなあと分かりました。

その夜、恩師から「おめでとう! 誇りに思います!」と連絡が届き、さらに野球部のあるお母さんから父母会全員へ以下の投稿がありました。「5位入賞おめでとう! すごいですね。校長先生も喜んでましたね!」

野球部や学校の皆さんに喜んでもらい、貢献することが、福音の種まきの目的の一つでしたので、ハレルヤでした。

さらに「ホームスクーリング」というテーマを自分で選択し、最後の1ヶ月は毎朝、毎晩、私の前で練習できたことが、「ホームスクーリング・自分の人生」を見つめる上でも、「親子のきずな」を深める上でも得難い1ヶ月でした。

ジョセフはこんなことを書いていました。「父と議論になった時がありました。『今日、互い

に誤解して、うまくコミュニケーションできなかった。でも、大丈夫。ダディが言いたいことは分かるから。いつもたくさん時間を過ごしているから、何を言いたいのか、よく分かるから』。どんな親でも、完璧ではない。でも、ホームスクーラーの親は、最も大事なものの、時間とエネルギーを子どもに費やすと心に決め、実行している。子どもは、そこに親の愛と尊重を深く感じるができる。子どもは親からの愛と尊重を感じているので、ほかの人々と接する時に、愛と尊重をもって接しやすい」

すべてを益と変えてくださる神さま

野球では、2度目の脱臼・手術で来年1月までグラウンドには行けません。しかし、おかげで、様々な良き体験を重ねられ、神さまは「すべてを益と変えて（ローマ8:28）」くださいました。

A 高の受験生と保護者のための学校紹介デーがあり、ジョセフは学部代表でディスカッションメンバーに選んでいただきました。そこでできた別の学部の友達が、初めての日曜礼拝にも来てくれました。

贈られたレッズの4軍の野球帽

「息子は進学校で水球の選手で幸せ…
ホームスクーリングできたら、
もっと幸せだっただろう」

スピーチ会場では、東大入学率1～2番を系列校と争う進学校の英語の先生と出会い、私たちに次のような話をしてくれました。「ジョセフ君のスピーチは、本当に良かった」「実は、私も息子にホームスクーリングをしたかった。でも日本は違法だと聞いた（注：正式には、10年前まで、義務教育のうちは学校に行かせなければならないとあるが、合憲[基本的人権、学問の自由、教育権、親の権利]であり、条約[ホームスクーリングを認めた

子どもの権利条約]を批准している等、違法と言われつつ、合憲でした。それで不当な圧力を受けることはあっても、チアに相談してきた方では誰一人、法的な理由で中止させられた人はいません。現在は、教育機会確保法で「多様な学習活動の重要性に鑑みる」等、文言化され、合憲合法となりました）。

息子は今、進学校に合格し、水球部で活躍し、喜んでやっている。でもホームスクーリングを選択していたら、もっと幸せな人生を過ごしていたと思う」「レッズ好きなの？ 私の実家はレッズの4軍のホームタウンで、4軍の野球帽を持ってるよ。欲しければあげるよ」(ジョセフ「ほしいです」)

後日、シンシナティ・レッズの4軍の野球帽を自宅に贈ってくださいました。神さまは、素晴らしいです！

あふれるばかりのたくさんの恵みを得る中、ますますホームスクーリングやチア・コンベンションを薦めたくなくなってしまいます！(^.^)！

本質の選択

最近、シンガポールで大きく用いられているというA牧師のメッセージを伺う機会がありました。本質を見抜き、聖書に基づいた選択をすることの大切さを問いかけるメッセージでした。

共通項が多かった2人のユダヤ人、結果の違いの理由は？

イエスさまの説いたマタイ7章24～27節からのメッセージは、着目点がユニークと思いました。「砂の上に家を建てた人物」と「岩の上に家を建てた人物」ですが、共通項が多かったという点から始まりました。

2人は同じユダヤ人でした。能力も教育も財力も経験も差があったとは聖書には書かれていません。家自体も、予算も技術も建材も設計図も違っていたとは書かれていません。し

かし、結果は大きく異なりました。

何が違ったのでしょうか。建てた土台が岩の上だったか、砂の上だったかの違いです。そして、岩の上に立てた人物は「わたし（イエス）のことばを聞いて、それを行う者」（マタイ 7:24）であり、「賢い人」（7:24）と呼ばれました。一方、砂の上に立てた人物は、「わたし（イエス）のことばを聞いて、それを行わない者」（マタイ 7:26）だという、その違いのみです。偏差値・財力・能力の違いではありませんでした。

なすべき3つのポイント

では、どうしたら良いのか。A 牧師は三つのポイントから話します。

①外見ではなく、土台（本質）を磨くこと。「賢い人」（24 節）と「愚かな人」（26 節）との違いです。

②神のことばを知ることから、行うことへ。「だから、わたしのこれらのことばを聞いて、それを行う人は皆」（24 節）です。

③嵐はすべての人の人生に訪れる。どの人も逃れることはできません。嵐の無い人生を求めることから、嵐に耐えられる人生に向かうこと。つまり、「岩の上に土台を据えていたので、倒れなかった」（25 節）、その人生です。

その意味で、子育て、次世代の教育において土台を選択し、必要なサポートをし続ける親、祖父母、また周囲の皆さんの存在は大きいと言えます。

岩であるキリストに根差して動じない、その心と模範をもって歩む時、嵐が来ても、それを耐え忍び、精錬された金のように練られていく、そして時至った時に実がなる——その収穫の喜びを、0B、0G たちと接しながら、ホームスクーリングで山あり、谷ありを重ねながら、強く感じています。

チア・コンベンション 2025 への招待

神さまは、次世代の子どもたちと親たちの魂の救い・育成の重要性を考え、「チャーチ & ホームスクーリング」という知恵と武器を与え、環境を整えてくださっているのではと思います。今回のコンベンションを通して、良き地盤、岩の上を選択し続け、岩の上に立つ家づくりの本質を選択し続けられるよう、その一助としての情報提供と霊的な武器の提供ができればと祈っています。

まだお申込みがお済みでない皆さんはぜひ、ご参加をご検討ください。また、どうしてもスケジュールが合わない皆さんは一層の祝福の祈りをお願いします。

皆さんへのますますの祝福を心から祈っています。

心より感謝しつつ

稲葉 寛夫



チア聖句 T シャツを着て家族勢揃い！

大阪

【11 月 28 日】（敬称略）

- 9:00 受付開始
 9:15 賛美
 9:25 開会 挨拶と祈り
 9:35 ~ 10:35 基調講演 1（スティーブ&メーガン・シェイブナー夫妻）
 10:45 ~ 11:45 基調講演 2（トビー・ニシカワ）
 11:35 ~ 11:50 インフォメーション
 11:55 ~ 13:00 昼食
 13:10 ~ 13:40 賛美 & OB・OG インタビュー & 献金
 13:50 ~ 14:40 分科会 1（スティーブ・シェイブナー／トビー・ニシカワ／伊藤 義和&こずえ／宇佐神 実／須田 一馬）
 14:55 ~ 15:45 分科会 2（スティーブ・シェイブナー／メーガン・シェイブナー／トビー・ニシカワ／ベス・ナカツイ／竿代 健／A & 長女 B（匿名）／稲葉 寛夫）
 16:00 ~ 16:50 分科会 3（メーガン・シェイブナー／トビー・ニシカワ／那須 清志&百合美／秦地 浩未／トゥール 文絵&エリオット／末宗 宣行&百合子&ひかり／中村 純子）
 17:00 ~ 17:10 インフォメーション&祈り

【11 月 29 日】

- 9:00 受付開始
 9:10 賛美
 9:20 開会 挨拶と祈り
 9:30 ~ 10:30 基調講演 3（スティーブ&メーガン・シェイブナー夫妻）
 10:30 ~ 10:40 インフォメーション
 10:50 ~ 11:40 分科会 4（スティーブ・シェイブナー／メーガン・シェイブナー／トビー・ニシカワ／今井 一穂&真理子／岡村 直樹）
 11:45 ~ 13:00 昼食
 13:05 ~ 14:20 聖句カーレース & 賛美 & 津軽三味線 & OB・OG インタビュー & 献金
 14:35 ~ 15:25 分科会 5（スティーブ&メーガン・シェイブナー／トビー・ニシカワ／山本 晴彦&真理／高井 群&貴久代／月城 聖一&美和子）
 15:40 ~ 16:30 分科会 6（スティーブ・シェイブナー／メーガン・シェイブナー／宇佐神 実／フィンチ ジェレミーアレン&愛奈／ベス・ナカツイ／稲葉 寛夫& OB・OG）
 16:50 ~ 17:30 フィナーレ

東京

【12月5日】(敬称略)

- 8:50 受付開始
 9:10 賛美
 9:20 開会 挨拶と祈り
 9:30 ~ 10:30 基調講演 1 (スティーブ & メーガン・シェイブナー)
 10:40 ~ 11:40 基調講演 2 (トビー・ニシカワ)
 11:40 ~ 11:50 インフォメーション
 11:55 ~ 13:10 昼食
 13:15 ~ 13:45 賛美 & OB・OG インタビュー & 献金
 14:00 ~ 14:50 分科会 1 (スティーブ・シェイブナー／メーガン・シェイブナー／宇佐神 実／伊東 献仁 & 美穂／須田 一馬／南雲 信幸 & 恵理子／稲葉 寛夫)
 15:05 ~ 15:55 分科会 2 (スティーブ・シェイブナー／トビー・ニシカワ／シャロン & デボラ・ヒノ／ジャネット・ホール／清野 基 & 百合子／川邊 幸治 & 栄／伊藤 仁)
 16:10 ~ 17:00 分科会 3 (メーガン・シェイブナー／トビー・ニシカワ／ユージーン・ヤング／ベス・ナカツイ／棚田 伊作 & 主喜／高井 群 & 貴久代／中村 純子／中村 昌代)
 17:10 ~ 18:35 夕食
 18:45 ~ 21:00 自己紹介 & アップデートタイム

【12月6日】

- 8:50 受付開始
 9:15 賛美
 9:25 開会 挨拶と祈り
 9:30 ~ 10:30 基調講演 3 (スティーブ & メーガン・シェイブナー)
 10:40 ~ 10:55 インフォメーション
 11:15 ~ 12:05 分科会 4 (メーガン・シェイブナー／トビー・ニシカワ／ジャネット・ホール／宇佐神 実／岡村 直樹／ブロックソム淳子／鄭 在然 & 朴 基甫／A & 長女 B (匿名))
 12:10 ~ 13:15 昼食
 13:20 ~ 14:20 聖句カーレース & 賛美 & 新体操 & OB・OG インタビュー & 献金
 14:40 ~ 15:30 分科会 5 (スティーブ & メーガン・シェイブナー／ユージーン・ヤング／ベス・ナカツイ／上原 栄治 & 知子／當間 紀子 & 卓人 & 愛)
 15:50 ~ 16:40 分科会 6 (スティーブ・シェイブナー／メーガン・シェイブナー／トビー・ニシカワ／デヴィニー・ジェームス & 恵頼／ピーター・ブロックソム／赤津 裕治 & めぐみ／稲葉 寛夫 & OB・OG)
 17:05 ~ 17:40 フィナーレ、チルミニ賛美

チルミニ賛美（東京会場）賛美指導者に、 吉弘千鶴子さん（ゴスペルピアニスト）決定！

日本を代表するゴスペルピアニストで、ゴスペルクワイアーディレクターでもある吉弘千鶴子さんが、チルミニ賛美（東京会場）の指導者を引き受けてくださいました。

これまで「チャーチ&ホームスクーリング入門セミナー——必ず聞かれる 20 の質問」にも参加され、

チャーチ&ホームスクーリングマインドでの次世代教育への強い共感とサポートの想いを持って、今回、賛美指導を引き受けてくださいました。毎年、多くの喜びと感動を与えてくれた「チルミニ賛美」、今年も、とても恵まれた素晴らしい機会となるのではと思っています。どうぞ、祝福をお祈りください！

ピアニスト &
ゴスペルクワイアー
ディレクター

吉弘千鶴子



日本を代表するゴスペルピアニスト。ICU 大在学中、「山野楽器主催全国大学ビッグバンドコンテストで優秀ソリスト賞」を受賞。その後、野口五郎、沢田研二、松山千春、つのだ★ひろ、阿川泰子など多くのミュージシャンと共演する。

1999 年より 12 年間、神奈川県米軍基地内の黒人教会でピアノ奏楽者も務めたが、2006 年にイエス・キリストを信じ、自分のためではなく、主にピアノを捧げる心が起こされ、この時から本格的なゴスペル演奏者としてのキャリアがスタート。

2009 年にはアメリカの公民権運動で有名な、マーティン・ルーサー・キング牧師生誕記念礼拝において日本人として初めてソロピアノを披露。その様子は毎日新聞に掲載された。

その高い技術と信仰による演奏は、これまで多くの人々に神の愛を伝えている。

現在は演奏以外にも賛美セミナーやゴスペルクワイアのディレクターも務め、大変好評を得ている。

2023 年暮れに、T スクエアのスペシャルライブのピアノ奏者に抜擢され、2024 年 5 月に名古屋、6 月に大阪公演を務め、大評判ともなった。

賛美セミナー、ゴスペルピアノワークショップを全国各地で開催している。

TCU 東京基督教大学岡村直樹教授による 特別講座決定です！

チャーチ&ホームスクーラー 37 名以上が進学している TCU 東京基督教大学。今回は、東京・大阪会場に岡村直樹教授が訪れ、分科会セッションで、特別講座が開講されます。

同講座に先立ち、チャーチ&ホームスクーリングを体験した在学生・卒業生 37 人にアンケートが送られました。「ホームスクールやチャーチスクールでの学習が、その後の大学生活に与える影響について」を中心に聞かれたアンケートです。

14 名から回答の中で、「ホームスクールやチャーチスクール出身であることは、大学の授業における理解や取り組みに影響しましたか？」という質問については、14 名中 13 名 (92%) が「とてもプラスになった」「ややプラスになった」と回答しています。

東京会場でキャンパス案内等のブースを運営さ



れる同大学企画広報部の中南守課長は、「ここからもホームスクール、チャーチスクールの教育が及ぼす好影響を見ることができます。詳しくは、岡村先生が分析してみなさんに分かち合いますが、調査の一部をご紹介しますいただきました」とのことです。

どうぞ、お楽しみに！

【特別講座】無神論を理解する

（『チャーチ&ホームスクーラー出身のTCU在学生・卒業生の今』の報告）

「無神論」と一口に言っても、背景や理由はさまざまです。科学的・哲学的無神論、不可知論、理神論、さらには傷ついたクリスチャンの無神論もあります。この分科会では、相手を「論破」するのではなく、まず耳を傾け、共感し、対話を深める姿勢を学びます。無神論の考え方を理解することで、自分自身の信仰もより深く問い直され、神について語る勇氣と備えが養われます。信仰の現場で「共に悩む」証しを育む時間です。またイントロダクションとして、TCU で学んだチア出身者の今に関するアンケートの報告をします。

■プロフィール

横須賀市出身。高校卒業後米国に留学。コロンビア国際大学を経て、シカゴのトリニティー神学校で修士号 (M.A. キリスト教思想)、クレアモント神学大学院で博士号 (Ph.D. 実践神学) を取得。専門は、宗教教育学、宗教心理学、宗教心の質的研究。その後カリフォルニア州の日系人教会で牧会する傍ら、アズーサパシフィック大学で教鞭を取る。2006 年に帰国し、東京基督教大学に着任。担当科目は、「キリスト教と心理」「キリスト教と教育」「人間理解とミニストリー」「ユースミニストリー」等。現在は、東京基督教大学大学院教授、日本福音主義神学会理事、日本実践神学会役員、日本キリスト教教育学会監事、hi-b-a 責任役員、日本同盟基督教団牧師。趣味は旅行と猫との会話。いのちのことば社より「日常の神学」が発売中。月刊いのちのことばにて、「ニャン次郎の哲学的冒険を連載中」

LIT (リーダーズ・イン・トレーニング) 大好評! お申込みください!

キリストの弟子として子どもたちを助けていく訓練を受けます。ティーンエイジャー等が対象(年齢13歳[中1の学年であれば12歳でもOK]~20歳まで。ふさわしい身だしなみ[服、髪の色]、行動等、LITコードあり)。各会場、25名程度を募集します。こぞってご応募ください。



東京・大阪会場 両方参加が お薦めです! — 忘れられない有意義な 家族旅行はいかがでしょうか?

2ヶ所目の参加費は大幅ディスカウントとなり、一人、1000円です!(2歳児以下は無料です)

両会場
参加者の
声より

「我が家の家族旅行、修学旅行として
東京/大阪コンベンションに参加し、
一生記憶に残る旅行となりました!」

「どちらも宿泊費が比較的安価な家族旅行となり、
良かったです」

「1ヶ所で聞ききなかった分科会に、たくさん参加
できました!」

「大阪での親密さ、東京での規模を体験できました!子ど
もも両方のLITに参加でき、喜んでいました!」



※ 18歳以下の宿泊参加は、原則、保護者または18歳以上の責任者の付き添いが必要です。
もし責任者等が見つからない場合は、チア・にっぽん事務局にご相談ください。

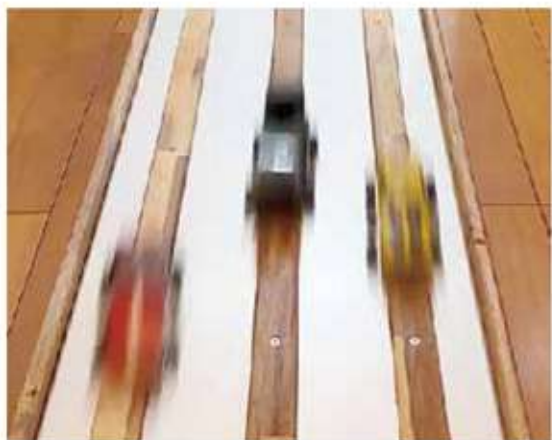


自主企画 募集!

例年、写真展示、手芸、工作、囲碁大会、研究発表、伝道報告ほか、多様な自主企画が目白押し! 好評につき、今年も開催! どうぞ、チア事務局(メール: office@cheajapan.com)にお申込みください。

第13回「聖句カーレースグランプリ大会」

カーレースキット・50 残り20台まで奨学金無料贈呈対応もあります(先着順)!



1950年にシカゴの教会で青少年の育成プログラムとしてスタートした Awana クラブ。現在は約5万教会で行われています(日本オフィスは Awana ジャパン/内灘聖書教会)。

グランプリ大会は、制作中から親子・友人で大興奮する楽しいイベントで、チア・にっぽんでも2000年代から大会を重ねてきました。



伝道福音スピーカートラック号

【大会要項】

●期日・場所

チア・コンベンション2025

大阪会場(11月28日(金)29日(土) /

東京会場12月5日(金)6日(土))

●どなたでも大歓迎!(年齢制限なし)

●エントリー 次ページの出場申込書を送付ください。車は当日、ご持参ください。

●2部門があります。

(1) スピード部門

(2) デザイン部門(12歳以下/13歳以上/18歳以上)の3部門があります)

●エントリーする車には、聖句を入れること。入れ方は自由です。

●スピード部門一人1台、デザイン部門は何台でも参加可能

(両方兼ねて1台でエントリーもOK!)

●重量制限あり

(基本重量の200グラム以下であればOKです)

●購入価格

料金 1台

特価600円(税込) ← 購入先のアメリカでは\$8.55

送料(1家族・教会分)

800円(税込) (約1200円/税別)+送料で販売されています。

奨学金無料贈呈カー! 先着 50 残り20台! こぞってお申込みください!

チア・コンベンション東京・大阪会場で開催される聖句カーレースグランプリ大会。今年は、有志の方々による奨学金制度を設け、50 残り20台まで無料贈呈できることになりました(送料はご負担お願いします)。各ご家族2台まで申し込みます。こぞってお申込みください。

(ちなみに購入先のAwana Grand Prix Single Awana Car Kitで検索すると1セット\$8.55(約1200円/税別)+送料で出てきます!)

コンベンション先行企画「Fさんの証し」（東京会場分科会講師）

Part 1 長女編

ホームスクーリングしなければ産まれていなかった娘 ～イエス様が大好きな青年との結婚に導かれて～



C君とA子さんの結婚式にて

パリオリンピック、日本代表チームにも招へいされ、現在、ベルギーのプロチームと4年契約を結んで所属するプロサッカー選手のCさんと結婚されたホームスクーラーのA子さん。Cさんは、Zoomでバイブルトークの時間も主催し、チームHPのプロフィール紹介でも信仰を大胆に証しする、神さまを愛する夫。A子さんは、Cさんを支えつつ、神さまを見上げています。

2000年5月、長男6歳、次男3歳の時に、イエス様の強い後押しによって、我が家のホームスクーリングが始まりました。まず初めに、子どもの躰について教えられて、子どもとの関わりが劇的に楽になりました。子育ては大変だから、もう二人で十分だ、と思っていたのに、「これならもっと子どもがいても良い！ 私は女の子が欲しかったんです！」と変えられていきました。

祈りによって生まれた子どもが長女A子とB子でした。神さまの介入がなければ、私の計画では、A子もB子も生まれていなかったと思います。一方的に、イエスさまが導いてくれて、させてくださった我が家の20年余りのホームスクーリングでした。

A子が生まれた時、「A子ちゃんは、生まれた時からホームスクーリングだねー」って言われたこと、よく覚えています。

だから、イエスさまが主導で動いてくださっていて、私はそれについて行っただけで、それなのに、イエスさまは【生まれた時から手元に置いて見てたでしょ？】と、言ってくれました。すべてが「神がさせてくださったもの」なのに、【あなたがしたんだよ】と、イエスさまがねぎらってくださっているように感じて涙が溢れました。

A子が17歳の時、同い年の青年C君（職業柄、日曜礼拝になかなか行けなかった青年）が、我が家のバイブルスタディで共に学ぶようになりました。

た。あれから、早4年余り、まるで、主ご自身がホームスクーリングしておられるかのような成長ぶりで、C君は聖書を聖書に紐つけて学んでゆき、17歳だった男の子は立派な青年になりました。そしてA子と結ばれることとなりました。

ちょっと早くて、母としてはちょっぴりさみし

い気持ちもありましたが、私たちの主、イエス・キリストを讃えています。毎日の忙しさの中で、時には聞き逃してしまいそうな細いイエス様の声にも、どうか敏感に意識して過ごすことができますように。主イエス・キリストに、栄光がありますように！

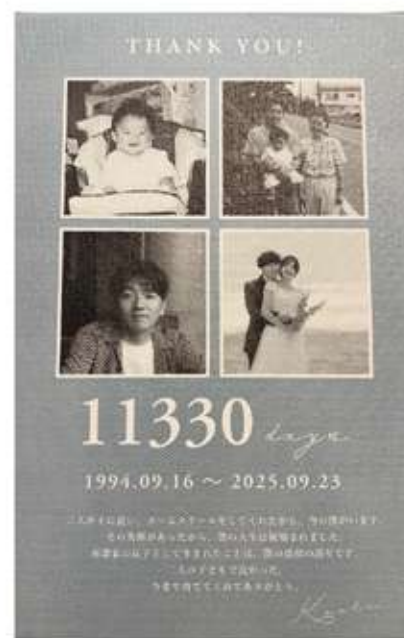
Part 2 長男編

二人が主に従い、ホームスクーリングしてくれたから、今の僕がいます



◀
ホームスクーリングを経て、キャンパス・クルセードスタッフに導かれた長男D君
同スタッフのEさんとの結婚へ

▶
D君から父と母に贈られた感謝の壁掛け



先月は長男のDが、キャンパス・クルセードの同僚スタッフのEさんとの結婚に導かれました。Eさんも、世に染まらず、イエスさまを愛し人を愛し、伝道に生きていかれる素敵なお嬢さんで、この結婚も母として本当に感謝でした。

結婚式では、ことのほか、ホームスクーリングの20年の日々が思い起こされました。また、Dが私たちへの手紙を読んでくれて、ホームスクールしてくれたことへの感謝を伝えてくれて、イエス様への感謝の気持ちが溢れ、号泣してしまいました。そして、素敵な壁掛けを作ってプレゼントしてくれました。壁掛けには以下のことばが記されていました。

「11330日 1994年9月16日～2025年9月23日

二人が主に従い、ホームスクールしてくれたから、今の僕がいます。その英断があったから、僕は祝福されました。F家の長子として生まれたことは、僕の最初の誇りです。

二人の子どもで良かった。今まで育ててくれてありがとう！ D」

そのように思っていてくれていたんだ、と驚きました。とても嬉しかったです。

チア・コンベンション 2025 抄録

(五十音順／敬称略)

【基調講演 (Keynote)】

基調講演 1

「結婚、コミュニケーション、友情」(Marriage, Communication, and Friendship)

スティーブ&メーガン・シェイブナー夫妻 (Steve & Megan Scheibner)

健全な結婚生活は健全な家庭の基礎です。この講演では、夫婦の関係を築くための、楽しく実りある方法をお伝えします。スティーブとメーガンの共著『結婚を成功させるための8つのコミュニケーションルール』を用いながら、講演が終わるころには、結婚や友情は楽しく、愛すべきものだという視点を得ることでしょう。罪責感を生じさせない実践的なアドバイスは、参加者全員に適応できるものです。

Recognizing that a healthy marriage is the basis of a healthy home, this Marriage session is a fun and fruitful way to invest in your marriage relationship. Steve and Megan teach from their book *The Eight Rules of Communication for Successful Marriages* and finish the session with a fun-loving look at marriage and F-R-I-E-N-D-S-H-I-P. Practical advice in a guilt free environment make the teaching real and applicable to all those in attendance.

基調講演 2

「結婚と子育てにある共通点」(Marriage and Parenting Go Hand-in-Hand)

スティーブ&メーガン・シェイブナー夫妻 (Steve & Megan Scheibner)

子育てと結婚には多くの共通点があります。両方に課題があり、落とし穴があります。エペソ人への手紙4章22～24節は、妨げと見せかけの原則を明らかにし、子育てと結婚を成功させるための洞察を与えてくれます。この講演では、結婚と子育ての水準を高める実用的な方法もご紹介します。「決断の訓練センター」を散策しましょう。家族の行動に新しい洞察が得られることでしょう。

Parenting and Marriage have a great deal in common. Both are loaded with challenges and pitfalls. Ephesians 4:22-24 gives us insight into parenting and marriage success by introducing us to the principle of Put-off and Put-on. This joint seminar will give you the practical tools to raise the standard in your marriage and in your parenting. Come take a stroll through the "Decision Depot"...we promise you'll get new insights into all your family's quirks!

基調講演 3

「メンタルヘルスを理解するために聖書の土台を築く」

(Laying the Biblical Foundations for an understanding of Mental Health)

トビー・ニシカワ (Tobi Nishikawa)

PTSD は聖書の視点から、いかに解決され、いかに防御できるのでしょうか。親・家族

や周囲の方々は、どのようにサポートできるのでしょうか。心とからだと霊で構成される、人間（マルコ 12 章 30 節）、その心の痛み、PTSD、心の傷と回復について、聖書はどのように教えているのでしょうか。私たちは「奇しく、恐ろしいほど」にすばらしく創造されています。

この講演では、聖書の理解を深め、神様が人間をどのように創造されたのか理解する土台を築きつつ、心の痛み、PTSD、そして、内なる心を、どのようにいやし、強化し、メンタルヘルスを保ち、神さまの栄光を現していくか、考えます。また、分科会で深く学ぶ、「いじめの対応法」「自殺防止」「不安」「ストレスとトラウマ」「感情の働き」等についての概観、そのポイントについても分かち合えればと思っています。

Unpacking what God's word has to say about our whole person: mind, body and spirit (Mark 12:30) as we are "fearfully and wonderfully made" An enlightening walk through scripture and the science of how God made us to ground our understanding and give validity to what we will be learning about mental health throughout the conference. As well as a brief overview of the seminars/topics I will be offering throughout the conference.

【主講師 分科会 (Workshop)】

スティーブ・シェイブナー (Dr. Steve)

「貸していただいた人生——先見の明のある親の 9 つの実践」(Living on Borrowed Time, The Nine Practices of The Proactive Parent)

アメリカン航空のパイロットだった私は、もう少しのところで 9.11 の事件に遭遇するところでした。2001 年 9 月 11 日、最初にハイジャックされた飛行機に、副操縦士として乗る予定だったのです。

ところが、想像を超えた神のご計画により、上司は前夜、私のフライトを取り消しました。全米を恐怖に陥れたあの日、私の人生には深い神のご計画がなされていました。神はなぜ私にセカンドチャンスを与えたのか、そして今どのように私を用いられ、世界中の親に目的と緊急性を持って教えているかを分かち合います。

「先見の明のある親の 9 つの実践」についてもお伝えします。実践的で聖書に基づいた 9 つの実践では、人格を育てる家庭環境に必要なツールと希望の両方をご紹介します。子育てという、非常に重要な任務において親御さんを元気づける素晴らしい方法です。この講演では、子育ての課題について 10 週間かけて学ぶ教材のハイライト箇所を取り上げます。子育ての 3 つの柱、動機付けのモデル、成長の継続性、先見の明のある親と反応が後手の親などについて語ります。一生に一度のチャンスをお見逃しなく！

As a pilot for American Airlines, Steve was very close to the events of 9/11. Steve was originally scheduled to be the co-pilot on AA Flight 11, the first flight to be hijacked on Sept. 11th, 2001. Through an extraordinary set of divine circumstances Steve was bumped from that flight the night before by a more senior pilot. Now, he tells his deeply moving story of God's providence on that terrible day in our history.

Come discover why God gave Steve a second chance, and how He now uses him to teach parents all around the world to parent with purpose and urgency, as he introduces you to The Nine Practices of The Proactive Parent.

Intensely practical and Bible based, the Nine Practices of The Proactive Parent is designed to give parents both the tools they need, and the necessary hope, to build a

Christ-centered and character-driven home environment. The Nine Practices are a great way to revitalize parents in the all-important task of parenting. This session will take highlights from the 10- week Parenting Matters small group study. Steve will unwrap the Three Pillars of Parenting, The Motivation Model, The Growth Continuum, The Proactive vs. Reactive Parent, and more.

You don't want to miss this once in a lifetime event!

「行いによる闘い？」(Battling With Behavior?)

10 代の子どもたちを家庭内でもっと自立させたいですか。演技ではなく、本当の絆・成長を育みたいですか。10 代以前、10 代、および青年期の子どもたちに、健全な人格を持って生きることにくわくしてもらいたいですか。

「アメリカの子育てドクター」であるスティーブ博士が、自宅での態度を改善し、行動基準を引き上げる 7 つの実践的なステップを明らかにします。人格形成を育みつつ、皆さんの若い子どもたちを普通のレベルから特別な段階に成長させるプロセスを始めましょう。

- Want your teen to take more initiative around the house?
- Want to reduce the “Drama” level in the family?
- Want to get your pre-teens, teens, and young adults excited about character healthy living?

Join “America’s Parenting Doctor,” Dr. Steve Scheibner as he reveals seven practical steps to raising the behavior bar in your home. A Character Matters session will begin the process of moving your young people from ordinary to extraordinary.

「セカンドマイル(1 マイル求められたら 2 マイル行く)のリーダーシップ(男性向け)」(2ML [Second Mile Leadership For Men])

セカンドマイル・リーダーとは、直感では動かない神のしもべです。一貫した愛を持ち、相手を喜ばせ、神の御言葉の権威に対する従順な愛を育むことによって、自分のリーダーシップに耳を傾けてもらう権利が得られます。

男性のリーダーシップは、結婚、家庭、教会、社会における成功にとって不可欠なものです。男性を対象に以下の方法をお話しします。「相手に耳を傾けてもらう」「積極性と先見の明を養う」「感情をリードする長所を磨く」「道徳的な筋肉をつける」「許しを求める」「完走者の態度を養う」。とてもパワフルな内容です。

Second mile leaders are those counter-intuitive servants of God who earn the right to be heard by developing a consistent love of virtue, a disciplined approach to gratification, and a submissive love for the authority of God’s Word. Male leadership is essential to the success of marriages, families, the church, and society.

This session will teach men to Earn the Right To Be Heard, Prefer Proactivity, Reject Reactivity, Learn To Elevate Virtues Above Feelings, Build Moral Muscle, Seek Forgiveness, and Develop A Finisher’s Attitude. Powerful.

「10 代がイニシアチブを取るためのトレーニング」 (Training Teens to Take the Initiative)

若者たちが、ただ従順に従うだけから成長し、成熟し、率先して大人としての責任を果たす人になってほしいですか。この講演では、10 代の若者が自分の人生に責任を負う

ために学ぶ必要がある、重要な段階について説明します。

幼く、何の責任も負っていなかった子どもたちが、「責任の樹木」を登っていきながら、大人としての責任感と率先したイニシアチブを発揮していく成長を見ていきましょう。

Want to transition your young adults from simple obedience to mature responsibility? In this session, Dr. Steve shares the important phases that teens need to learn in order to take responsibility for their lives. Watch your kids move from childish irresponsibility to becoming young adults who embrace ownership and initiative as they move up the "Responsibility Tree."

「フェミニスト文化の中であって紳士となるよう若者を訓練する」

(Training young men to be gentlemen in a feminist culture)

紳士的に男らしく振る舞うことは時代遅れの考えでしょうか。この分科会では、若い男性たちを、ポジティブな面においても性差を無くそうとする社会の風潮にあって、良き男らしさをどのように教えていくかを話し合います。紳士への第一歩は家庭からです。男尊女卑の失礼で野蛮な男性としてではなく、聖書的な、積極的な意味で男らしく育てる方法を発見してください！

Is behaving like a gentleman an outdated and antiquated idea? Join Dr. Steve in a discussion of how to teach our young men to be masculine in a society that seeks to squeeze them into a feminine mold. Becoming a gentleman starts at home. Come discover ways to cultivate a culture of masculinity without raising men who are brutes!

メーガン・シェイブナー (Megan)

「健全な人格を育てるホームスクーリングのAからZ」

(The A to Z of a Character Healthy Homeschool)

単に優秀な成績を収めさせるためにホームスクーリングをするなら、キリストのために影響を与える機会を無駄にしていることになります。健全な人格を持つリーダーは、感情的な行動ではなく、徳を養うことを学んでいます。ホームスクーリングの時間をただ勉強と活動に費やすなら、人からの称賛は得られるかもしれませんが、子どもたちの心を失う危険性があります。子どもたちと過ごすわずかな時間の中で、私たちは第一のものを第一にしなければなりません。聖書的な人格こそ第一のものです！

この講演では、8人の子どものホームスクーリングしてきた中で、人を愛して神に仕え、また忠実に神に仕え、人を愛することを子どもたちに教えることをチャレンジし、聖書の秘訣を分かち合います。

If we homeschool simply to achieve high academic marks, we are squandering the opportunity to influence our children for Christ. Character healthy leaders are those children who have learned to elevate virtues above feelings. If we spend our homeschooling hours simply on academics and activities, we may win the praise of man, but we risk losing the hearts of our children. In our few short years with our children we must focus on the first things first and character is always the first thing! In this conference, Megan, a homeschooling mother of eight, will challenge your homeschoolers to use every opportunity to teach their children to serve God by loving others and to love others by faithfully serving God.

「弟子を作るお母さん」(The Disciple-Making Mom)

母親であるということは、子どもたちに食事を与え、服を着せ、遊びに連れて行くだけではありません。子どもたちに重要な霊的真理を伝えられる時間はわずかです。毎日キリストについて教え、キリストに似た者となるよう訓練することは、子どもたちに永遠の力を与えます。

この分科会では、祈り、奉仕、聖書研究、暗唱聖句、真の交わりという最も重要な分野で子どもたちを弟子にするため、母親にとって必要な準備と手段をお伝えします。子どもをキリストの弟子にすることは大変な仕事に思えますが、神が共にいることを知ること、母親は励まされ、実行でき、力強く歩いていくことでしょう！

Being a Mom is about so much more than feeding, dressing, and driving our kids to play-dates. With only a few short years to impart important spiritual truths to our children, every day becomes an eternal opportunity for teaching, training, and modeling Christlikeness. The Disciple-Making Mom session will give mothers the tools they need to disciple their children in the most important areas of prayer, service, Bible study, scripture memorization, and true fellowship. Moms will walk away encouraged and strengthened, knowing that although discipling their children seems a huge task, God is on their side!

「シンプルさと誠実さを備えたホームスクーリング」 (Homeschooling with Simplicity and Sincerity)

ホームスクーリングの日常は忙しく、すぐに日々の活動に追われてしまいます！ しかし、忙しさに気を取られているうちに、高学歴の子どもを育てているだけで、人格を重視する大人へと育てていない危険性があります。この分科会に参加して、ホームスクーリングを通して永遠の実を結んでいく実用的な方法を発見してください。

Homeschooling days are busy and it's easy to get caught up in the rush our daily activities! However, when we allow the busyness of our days to distract us, we run the risk of simply raising well-educated children; not spiritually-focused young adults. Join Megan to discover practical ways to make sure that your homeschool days are building fruit for eternity, as she shares truths about the Trasher, the Stasher, and the Catcher!

「賢い妻」(The Wise Wife)

私たちは「お母さん」としての役割に没頭しがちですが、家族に与えることができる最大の贈り物は、「妻」としての役割にどれだけの愛情を注いでいるかを示すことです。この分科会では、神に栄光を歸し、夫の心を喜ばせ、子どもたちのためにクリスチャンの結婚の模範を示す妻になるための実践的な方法をお伝えします。敬虔な妻であることは大事な仕事ですが、思わず「何てこった！」と笑ってしまう男女の違いについても分かち合います。妻という最も重要な役割に、新たに挑戦していきましょう！

Although it's so easy to get caught up in our role as "MOM," the greatest gift we can give our families is to show them how much we love fulfilling our primary role as "WIFE." The Wise Wife session is jam-packed with practical ways to focus on becoming a wife who brings glory to God, delights the heart of her husband, and models a Christian marriage for her children. Being a godly wife is serious business, but you'll get plenty of time to laugh as Megan shares some "What the Heck!" differences between men and

women. Come be challenged and refreshed in your most important role!

トビー・ニシカワ (Tobi Nishikawa)

「いじめの対処法」(How to Handle Bullying)

残念なことに、いじめ・パワハラは蔓延し、人間の心の罪の問題でもあり、根絶は困難です。子どもや家族がいじめ・パワハラに遭っているとき、親・家族や教師である私たちは、しばしば無力さを感じます。このセッションでは、子どもや家族がいじめの苦悩に上手く対処できるように、実践的な対処法や子ども・家族をサポートする方法を学びます。

Unfortunately, bullying is pervasive and as parents/educators we often feel helpless when our child is experiencing it. You will learn ways to respond and support your child in managing the stress of bullying.

「自殺防止」(Suicide Prevention)

神様は私たちが苦悩・苦難の中にあっても生きることは義務、義なる務めとして、生きていくことを命じています。「これこそ悩み のときの私の慰め。まことにあなたのみことばは私を生かします」(詩篇 119:50)。愛する子ども・家族の自殺の兆候を見分ける方法と、どう対応すべきかを学びます。

God intends for us live, even in affliction. "This is my comfort in my affliction, that your promise gives me life." Psalm 119:50 You will learn how to recognize the signs of suicide in your loved ones and what to do about it.

「不安とは？」(What is Anxiety?)

深き不安、長期間にわたる不安は、心をむしばみ、弱め、痛みつけていきます。不安について、聖書と科学がどのように伝えているかを学び、どのようにしたら不安な思いを神様にゆだね、不安に支配されずに生きていけるのか、その方法を学びます。

When intense and prolonged, anxiety can be paralyzing and debilitating. Learn what scripture and science has to say about anxiety and how to give your anxiety to God so that it no longer controls you.

「ストレスとトラウマを理解する」(Understanding stress and trauma)

あるレベルまでのストレス、苦痛を感じるのは正常なことです。ローマ人への手紙 5 章 3、4 節に「苦難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し」とあるように、しばしば神様が品性を育てるために用いる良いものでもあります。では、正常的な良いストレスと、悪影響を与え、トラウマになってしまうストレスの違いは何でしょうか？

悪影響を与え、トラウマになってしまうストレスには、どのような対応、サポートが必要なのでしょうか。

Some amount of stress and adverse experiences are normal and even healthy for us, as God often uses it to build character, as Romans 5:3 says "...knowing that suffering produces endurance, and endurance produces character.." What is the difference between normative, even helpful stress and harmful, traumatic experiences?

「感情の働き」(Function of Emotions)

感情は良き賜物ですが、しばし誤解されるものです。人間の感情は何を意味し、どのような影響を心や行動に与えるのでしょうか。神様を喜ばせる良き理解と方法で、どのように感情をとらえ、表していくべきなのでしょうか。特に悲しみ、絶望、嘆きに関する感情について、どのようにとらえ、対応していくべきなのでしょうか。

Emotions are a gift but very misunderstood. Learn about what our emotions mean and what they do and how to express them in God honoring, healthy ways. Especially as they pertain to depression, grief and lament.

「心を新たにする」(Renewing your Mind)

ローマ人への手紙 12 章 2 節「この世と調子を合わせてはいけません。むしろ、心を新たにすることで、自分を変えていただきなさい。そうすれば、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に喜ばれ、完全であるのかを見分けるようになります。」人間のさまざまな思考（思考の誤り、思考サイクル）・感情・心の痛みと、対処法を学びます。

Romans 12:2 "Do not conform to the pattern of the world, but be transformed by the renewing of your mind. Then you will be able to test and approve what God's will is—his good, pleasing and perfect will." Participants will learn about our various types of thoughts (thought errors, thought cycles) and what to do with them.

【海外講師 分科会 (Workshop)】

「トラウマと言語発達— 家族・周囲ができるサポート方法」

(Trauma and Language Development)

ジャネット・ホール (Janet Hall)

幼児期のトラウマ経験と言語発達には関連性があるのでしょうか。幼少期のマイナスな体験は、子どものコミュニケーション能力に影響を及ぼすのでしょうか。「そのうち治る」とよく言われますが、本当でしょうか。この分科会では、幼児期のトラウマが脳の発達と言語習得にどのように影響を及ぼすのかを詳しく探っていきます。また、実践的な回復方法と言語習得のサポート方法を学びます。皆さんの周囲にいる家族や子どもたち、孫たち、友人たちをサポートできるように、知識、方法、そして希望を与える分科会です。

Is there a connection between childhood experience and language development? Does negative childhood exposure affect the way children communicate? People often say children will just "grow out of it," but will they? This workshop will explore how childhood trauma affects brain development and language acquisition. We will discover practical ways to support healing and language learning. This workshop aims to empower you with knowledge, tools, and hope, so that you can support the children around you.

「家庭で優れた言語能力を育むために」

(Building a Language-Rich Environment at Home)

ジャネット・ホール (Janet Hall)

子どもに、優れたコミュニケーション能力を身につけさせたいですか。家庭で子どもの言語発達を促す方法は、国語の宿題をさせる以外にあるのでしょうか。この分科会では、

言葉を話せるようになった子どもたちや、まだ話せない子どもたちに、コミュニケーションの重要性を教えるための実践的な方法をお話しします。

また、テクノロジーを活用して、子どもの優れたコミュニケーション能力を育めるよう、そのサポート方法も学びます。この講演を通して、ご家族で子どもと一緒に実践できる、優れた言語能力を育む簡単なテクニックを習得することができます。

Would you like your children to develop good communication skills? Are there ways that parents can foster language building at home outside of doing language homework? This workshop will discuss practical ways to teach verbal or pre-verbal children that there is power in communication. We will also learn how to use technology to support instead of distracting us from modeling good communication skills. Participants will come away with simple techniques that you can readily try with your children this week.

「ホームスクーリングの旅路—トラウマ・困難の中で見出す希望」(The Journey of Homeschooling and Finding Hope in the Midst of Trauma and Challenges)

シャロン&デボラ・ヒノ (Sharon & Deborah Hino)

この分科会では、娘のデボラの学習障害に気づいたヒノ牧師夫妻とのホームスクーリングの旅路を通して、ストレスや特別な支援を必要とする子どもたちや、その親たちに、神様が何を語りかけてくださったかが分かち合われます。今は大学院を卒業し、認定臨床&医療ソーシャルワーカーとして、10年目を迎えているデボラ自身が教えられた、トラウマ・困難の克服法も分かち合われます。すべての親や子どもたちが、神さまが与えてくださる自由を体験し、神様の召しに従って歩むために、神様がどれほど私たちをトラウマから解放したいと願っておられるのか、そしてその方法を知ることができます。

In this workshop, participants will hear testimonies about homeschooling a child with special needs and how God guided them throughout their journey. Participants will also hear how God desires to release trauma so we can experience freedom and walk into God's calling for our lives. Participants will learn how to support and encourage their children.

「0～5歳以下：子どものかんしゃくや問題行動の根本的な原因を理解する」(Infants, Toddlers, and Preschoolers: Identifying the Root of Your Child's Tantrums and Challenging Behaviors)

ベス・ナカツイ (Beth Nakatsui)

子どもがキレて、かんしゃくを起こしたり、感情的になったり、泣いたりした際に、どのように対処したらいいか分からず困っていませんか。

子どもは日々強い感情を抱きます。親として、子どもの感情を制御することは、時にとても難しいものです。

この分科会では、神さまの柔和さをもって子どもをサポートする方法や、子どもの心を理解したいという願いをいかにして持つか、また子ども自身が感情をコントロールできるよう、その技術をどのように教えるかなどについて学びます。

子どもの強い感情に寄り添い、サポートしていくための実践的なアプローチを学ぶことができます。

Struggling to know what to do when your young child is throwing a tantrum? Emotionally upset? Crying? Children experience big emotions throughout their life. As

a parent, it can feel overwhelming to support a child to regulate their emotions. During this workshop, participants will learn how to support children by approaching the situation with the gentleness of God, the desire to understand their child's heart, and the goal of building emotional regulation skills in their child. Participants will walk away with practical tools for supporting their child through big emotions.

「5歳以下の子どもにとって意義のある学習環境を整えるために」(Providing Meaningful Learning Environments that Include and Value Children Five and Under)

ベス・ナカツイ (Beth Nakatsui)

乳幼児も神さまの似姿として造られ、学習能力が与えられています。どのようにして幼い子どもたちが興味を持ち、発見を喜び、社会の仕組みを学ぶ環境を整えていったらいいのでしょうか。

また年上の子どもたちに教えながら、年下の幼い子どもたちの学習をサポートする秘訣も学びます。さらに、子どもたちが学びを深めるために、子どもたちのアイデアや気持ち、意見を理解する方法も学びます。

Even Infants and young children are created in the image of God and are capable learners. How do we create learning environments that invite them to be curious, make discoveries, and build theories about how the world works? During this workshop, participants will learn strategies to support the learning of our youngest children while engaging older children. Participants will also learn how to observe with the goal of understanding children's ideas and perspectives, so that they can deepen the learning.

「脳の聖書的な発達のために：親の期待と安心・深いきずなを築くことに焦点を当てて」(Biblical Brain Development: focusing on parental anticipation and reassurance.)

ユージーン・ヤング (Dr. Eugene Young)

この講演では、親と子どもの双方に対し、深いきずなを築く目的で、脳を発達させるための選択肢と可能性を提示する、実践的な指導ポイントを伝えます。また、「創造主の偉大さ」「脳の情報処理能力を成長させる秘訣」、「私たちが活用し楽しむために造られた脳」等について理解を深める学習ツールを提供します。脳の成長や形成に関心を持つすべての方が対象です。子どもの脳は、発達過程において小さな盆栽のようであり、どのようにして神さまの恵みの中で育むかが重要です。また、この講演では、親や子どもが直面しうる一般的なメンタルヘルスの課題にも触れます。

This is a workshop I shared at Troy High School, pertinent teaching points for parents and students in giving options and opportunities in wholistic relating.

This is a learning tool in understanding our Great Creator and the magnificent growth of our computing power, the Brain He created for us to utilize and to enjoy. Target audience is anyone who desire to understand how our brain grow and can be shaped. A child's brain is in a way similar to a small bonsai tree in the developmental time frame, how best to train in GOD's grace. The common mental health conditions we may face as parents and students.

「薬に頼りますか？一聖書の視点から人体・精神・社会性をみつめ、健全で強いメンタルはいかに育てられるか、実践的な方法を学ぶ」

(Medication? What's the best wholistic approach and practice in the light of BioPsychoSocial Biblical modalities and considerations? Learnings on how best

to lean in to the Bible in dealings with mental health)

ユージーン・ヤング (Dr. Eugene Young)

自分自身、あるいは教会のメンバーや家族がメンタルヘルスの問題を抱えている場合、薬物療法について考慮すべき点は何でしょうか。よくある誤解や正しいアプローチとは何でしょうか。この講演では、現代のメンタルヘルスケアについての知識と理解を深める方法について言及します。セルフメンタルケアとメンバーケアに関する集中コースです。

Upon awareness of a potential or a diagnosed mental health condition in one self or a church or family member, how best to advise oneself and others in medication treatment? What are some myths? How best to approach? It is a workshop on how to enhance our knowledge base and understanding of current conceptualizations in mental health care. This is a brief course on mental health in self and member care.

【国内講師 分科会 (Workshop)】

「なぜホームスクールをするのでしょうか？」(東京)

赤津 裕治&めぐみ

なぜホームスクーリングをしたいと思ったのでしょうか？ 様々な心配事が山積みの毎日を過ごすうちに、この『なぜ？』が薄れて枝葉の事柄に焦点が当たっていきます。枝葉の部分は、各家庭、各個人で、取り組み方も、意味合いも、全く異なってくるものです。全てのクリスチャンに当てはまる大きな原則はありますが、神さまに依り頼む時、枝葉の部分は神様が完璧にカスタマイズしてくださるのです。

4人の子どもたちをホームスクールで育てる恵みにあずかり、夫婦二人きりとなり、振り返って思うことは、全てが、『神様への信仰に、神さまが答えてくださった』ということでした。『ただ、主が良くしてくださいました』ということに尽きるのです。

「A.C.E. スクール・レイモンド学園の紹介」(東京)

伊東 献仁・美穂

2004年、日本人が日本において、英語のカリキュラム Accelerated Christian Education (A.C.E.) 別名 School Of Tomorrow (S.O.T) を使ってレイモンド学園をスタートしました。A.C.E. の紹介と共に証を含めてお話します。

- ①スクールスタートまでの神様の導きと準備
- ②スクール運営とシステムの紹介
- ③レイモンド学園の意義とこれから

「主の教育」というときに、日曜学校で神様とみことばを教えること以外に、チャーチスクール、ホームスクールは何をもって主の教育とするのでしょうか。何もわからないまま始めた私たちは、スクールをしながら神様に教育されてきたと思います。まだまだ途上ですが、これまで神様の導きの中で歩んできた恵みの道をご紹介します。

「青年よ、世界ビジョンを抱け！」(東京)

伊藤 仁

私は色々な所で世界に関心のある青年に出会いますが、彼らに必ずこう言います。「で

はまず短期宣教旅行に行きましょう」私は今までそのように訴えて回りました。その結果 17 年間で、何と 33 組ものチームや個人がミャンマーの私の所に来ました。そしてさらに驚くべきことに、その中から 7 組の長期宣教者が起こされたのです！短期宣教は、献身者を生み出す最高のチャンスなのです。宣教に出て行く祝福を日本の諸教会に伝えて「世界宣教のビジョンを抱く人」を発掘し育て派遣すること、それこそが私のミッションなのです。

「21 年のホームスクーリングを振り返って」(大阪)

伊藤 義和・こずえ

ホームスクーリングを始めて 21 年が経ちました。主の不思議な導きの中、不安と期待と勢いで始まり、一所懸命な毎日を経て、子供たちも大きくなりました。後悔や失敗もありますが、子ども達が主を愛する者へと育てていただいたことが主からの大きな報いです。日々の日常、教会生活、優先順位など具体的な分かち合いの時間が持てればと思います。

「チャーチ&ホームスクーリングー必ず聞かれる 20 の質問」(大阪・東京)

稲葉 寛夫

「チャーチ&ホームスクーリングって何?」。そんな質問への答えから始めて、全体像をつかめるセッション。スタート済みの皆さんには、知人・友人へのプレゼンテーションへの参考に。「社会性は?」「微分、積分ができなくても教えられる?」「聖書が教える教育方法とは?」「しつけは?」「大学進学、就職は?」「ホームスクーリング・マインドのチャーチスクールって?」「週 2 時間からできるチャーチ&ホームスクーリングって?」。この 25 年の全国各地でのセミナーで多かった Q & A をベースに 8 時間コースを 50 分に短縮した、一度は必修のコース!

「面接&小論文試験を神さまの知恵&親子で突破する方法&OB・OG による受験対策法」 (親、教師、知人、ティーン、どなたでも参加 OK)(大阪・東京)

稲葉 寛夫

大学、専門学校、そして就職と、面接&小論文試験の比重は年々、高まっています。学校歴や知識を問うペーパー試験の結果等より、人物、人格を深く見て、実力を知りたいということでしょう。

聖書とチャーチ&ホームスクーリングで備えてきたチャーチ&ホームスクーラーが、今後、キリストの福音を効果的に伝道し、インパクトを与えていくためにも、面接や小論文試験への実力を養い、備えておく必要があります。培ってきた福音、良きものを伝えるためには、秘訣もあり、練習や備えも必要です。

マスコミ各社も、面接や小論文は、比重が高く、6～8 段階の試験の中(その中の 5～6 段階は面接。後半で小論文)で、局によっては約 1 万人から数十人に絞られていきます。私も、その突破を目指し、NHK・TV 各社、毎日新聞社、共同通信、電通ほかマスコミ各社の有志の先輩方に 2 年間、無償で特訓を受けてきました。そこで得た面接&小論文対策の基本、さらにその後、聖書やミニストリー、実社会の展開の中で教えられた要素を含め、神さまの栄光を現すための実践的な備えの方法、親子での準備の仕方等を伝えます(希望者がいれば、小論文を用いた訓練も OK です。履歴書・願書・小論文「題目:なぜ、私はこの仕事を目指すのか」もしくは小論文「変化」(NHK の過去問題)をご持参ください)。OB/OG の皆さんも、神さまからの知恵をもらい、素晴らしい道を切り開かれて

います。その秘訣も分かち合ってください。

「普通のサラリーマン家庭でもホームスクールはできる？ 2025 年バージョン」(大阪)

今井 一穂・真理子

「普通のサラリーマン家庭」でもホームスクールはできるのでしょうか？ はい、やっています！ 「普通のサラリーマン家庭」のホームスクールの日常を紹介します。ポイントは、「オーダーメイドの家庭教育」と「時間と感動の共有」！！

- 1) ポイ活＝家事で貯めたポイントの活用方法 うまく運用して資産を増やせ！与える幸いさを実感
- 2) 地域の友だちが爆増！言葉が汚くなりました（泣）→対策：父もいっしょに「鬼ごっこ」（ガチで）
- 3) 子どもが学校へ行きたいと言いました（汗）
- 4) YouTube、U-NEXT、Netflix…ルールどうしょ？ 上と下で5歳も離れてるけど。。
- 5) 男女会 1対1のデートの時間♪
- 6) 進化論の間違いを知る。なる早で。

「神様からの訓練はまだまだ継続中」(東京)

上原 栄治&知子

3人の子どものホームスクール終了後、早3年経とうとしていますが、親としての役目はまだまだ継続中と思われています。

我が家のアップデートとホームスクールママOGならではの知子の仕事（放課後学童クラブ支援員）についてもシェアする予定です。

「創造主の技術」(大阪・東京)

宇佐神 実

科学者たちはこぞって自然を研究しています。それは、自然が超技術の宝庫だからです。なぜ自然はそんなに素晴らしいのでしょうか。それは全知全能の創造主のみわざだからです。

「人の祖先はサルなの？」(大阪・東京)

宇佐神 実

進化論では、人はサルのようなものから進化したと主張され、博物館でもそのように展示されています。このような世の教えは根拠がありません。誰も進化するのを見ていないからです。聖書に基づいて考えてみましょう。

「合理的配慮を利用した大学受験・大学生活」(東京)

A & 長女(匿名)

特性を持つ長女。ホームスクーリング&通信制高校で順調に学習を進めましたが、大学受験ではとても大変な思いをしました。そんな中で合理的配慮を利用した受験を経験し、また学生支援室のサポートなどを得ながら大学生活を続けています。本人も一緒に受験や大学生活についての経験談をお分かちします。

「無神論を理解する（『チャーチ&ホームスクーラー出身のTCU 卒業生の今』の報告）」
（大阪・東京）

岡村 直樹

「無神論」と一口に言っても、背景や理由はさまざまです。科学的・哲学的無神論、不可知論、理神論、さらには傷ついたクリスチャンの無神論もあります。この分科会では、相手を「論破」するのではなく、まず耳を傾け、共感し、対話を深める姿勢を学びます。無神論の考え方を理解することで、自分自身の信仰もより深く問い直され、神について語る勇気と備えが養われます。信仰の現場で「共に悩む」証しを育む時間です。またイントロダクションとして、TCU で学んだチア出身者の今に関するアンケートの報告をします。

「川邊家のホームスクール
～どんなことがあっても神様は私たちを導き助けてくださる～」（東京）

川邊 幸治&栄

ホームスクールを始めるきっかけは夫のひと言からでした。準備期間を経て娘が小学生になるタイミングでホームスクールを始めました。その娘も今年で13歳。今までの振り返りと今後の歩みについて妻の栄がお話させていただきます。

「神の恵みと憐みのホームスクール 20 年」（大阪）

竿代 健

長男の誕生から、長男・次男の同時大学入学までの20年のホームスクールは、ただただ神様の恵みと憐みの日々でした。

家族でもがき苦しみながら取り組んだ大学受験を中心に20年の歩みの戦いと恵みをお分かちします。信仰継承、子供たちの孤独との戦い、経済的な戦い、受験をはじめとした学力の問題、進路の問題、色々な課題がありました。

家族の支え、多くのホームスクーラーとの交わりと支え、神様の備えと恵みに励まされました。山あり谷ありのホームスクールの日々でしたが、感謝だけが残っています。

「ホームスクーリングを終えて、一人娘はいま大学2年生」（大阪）

末宗 宣行&百合子&ひかり

主の恵みにより18年間のホームスクーリングを終え、娘は世のまっただ中へと歩み出しました。御心だと確信して入学した大学でしたが、本当に御心だったのだろうかと思うほどの試練もありました。けれども、その中で最善を尽くしつつ、これからの進むべき道を祈り求めているところです。

私たち親も、ホームスクーリングの時と変わらず、応援したり、心配したり、アドバイスしたり、祈ったりしています。

今回は最近の報告とともに、今の時点からホームスクーリングを振り返ってみたいと思います。

「ホームスクーリング、巣立ち、そして伝道へ
～聖霊の導きによる『神様のグランドデザイン』を信頼して～」（大阪・東京）

須田 一馬

遅咲き、不器用な人生でしたが、信仰によって、一步一步踏み出してきました。7年

間のホームスクーリングを通して、親子関係の不思議を体験していくことになりました。様々な失敗や苦難もありましたが、ホームスクーリングをして本当に良かったと思っています。現在、7人の子どもたちは、キリストを見上げながら、起業家、母、食品業、医大生ほか励んでいます。心配から発せられる親の言葉と態度は、子どもを苦しめるということを学びました（信頼というベースから発せられる言葉と態度の重要性）。偶像に満ちた世の中、世界観が変えられ、教えられていく日々の中で、46歳で公務員に導かれ、働きながら伝道に導かれています。神さまに教えられたと思うことを分かち合えればと思います。

「子ども達が大人になる手前の選択」（東京）

清野 基&百合子

長男が20歳、来年には就職の予定、次男が17歳、来年には進学予定、三男が15歳、同じく来年進学予定。さてさてホームスクールの次のステージ、どうなるのでしょうか？親はあーだこーだと悩んでいても、当の子どもたちはのほほんとしたもの。それでいいんかい！と突っ込むべきなのか、突っ込まざるべきなのか。それは信仰なのか、無責任なのか。親の立つべき位置はどこなのか。何よりも、神が子ども達に願っておられることは何なのか。探り続ける毎日を分かち合います。

「広尾クライストチャーチスクール、開校準備と現在までのチャレンジ」（大阪・東京）

高井 群&貴久代

広尾クライストチャーチスクールは、沖縄のチャーチスクールとの出会いと、チア・につぼんとの出会いをきっかけに、ホームスクーリングとチャーチスクールをハイブリッドした形で今年4月に開校しました。

本格的に聖書を理解し暗唱していく信仰教育を土台にして、英会話システム Grape-SEED や各種ホームスクーリング教材を用いたカリキュラムで、将来的にノンクリスチャン生徒を約50%受け入れる宣教型スクールを目指しています。

まだまだ模索中の段階ではありますが、準備から現在に至る経緯や、与えられているチャレンジについてお分かちできればと思います。

「男の子のロールモデルって何？」（東京）

棚田 伊作・主喜

ホームスクール(HS)は既に終了した棚田家。2人の子供は成人し、導かれた地で各々訓練されています。今回のコンファレンス参加は「自分は家庭という舞台で父という役割を忠実に演じきれたか」を振り返る、すばらしい機会となりそうです。自分の不甲斐なさに嘆く日々を過ごしている私ですが、主はそれでも良き器として用いて下さいました。また息子からもHSについて、現在ついて証をさせていただきます。

「鄭ファミリーのホームスクーリング」（東京）

鄭 在然&朴 基甫

我が家は日本で3人の娘をホームスクーリングで育てる韓国人家族です。今年で23年目となります。長女(23歳)は一昨年教会者と結婚し、今年の2月に娘が生まれました。次女(22歳)は大学4年生、三女(19歳)は大学1年生です。我が家の娘3人は同じ

通信制大学で幼児教育を専攻し、幼稚園と小学校教員免許を取得したり、取得予定です。そして、我が家の子どもたちは、中学生の頃から毎年伝道のため、日本国内を含めタイ、モンゴル、韓国、カンボジアに行って来ました。

今回の分科会では鄭家の信仰教育と学習教育の両面を中心に今までやってきた我が家のホームスクーリングについて話します。また、子どもたちにホームスクーリングで育てられた経験についての感想も話してもらう予定です。ホームスクーリングの各家庭に助けとなる分科会になるよう神様にお祈りします。

「器は時間をかけて」(大阪)

月城 聖一&美和子

私たちはホームスクールに決断するまで7年かかりました。現在、子供たちは卒業し、長男と長女は社会人として、次男は20歳の学生です。

当初のホームスクールとしての目標は、子供たちを救いに導き、キリストの弟子に、そして世界宣教でした。この大阪で暮らす中で、子供たちの今まで見えなかった様々な問題に直面し、父親として大きく反省させられています。

今、ホームスクール現役中のご家族にも助けとなるヒントを分かち合えたらと思います。

「忠実に子ども達を教えるため」(東京)

デヴィニー・ジェームス&恵頼

子供は主からの賜物です。その子供達に主の戒めをよく教え、主の聖さの道を歩むため相応しく教育せよと、主から私たち親は命じられています。貴重な特権ではありますが、重い責任でもあります。この使命に忠実に応答したい。しかしそれをするために最適な教育の形式は何かと、私たちは考え、決断しなければなりません。主の御心を求めながら多くのことを両天秤にかけ、私たちが決めた結果はホームスクーリングでした。信仰によって子育てに務めるため、最善の道を共に考え分かち合いましょう！

「完璧じゃなくていいホームスクール」(東京)

當間 紀子&卓人&愛

不登校がきっかけでホームスクールに至った子どもたち。振り返ると神様の豊かな導きにより成長しました。長男は、中高一貫校に入学後、高校1年の7月にホームスクールのため自主退学しました。長女はいじめをきっかけに小学2年生からホームスクールを開始。手探りの状態で始めたホームスクールでしたが、長男は大学を卒業後、現在コンサルティング会社に就職し、キリスト者として社会に貢献する日々を送っております。また長女は大学院にて国際関係学を学んでいます。神様がホームスクールを通して、長男と長女を豊かに成長させてくださいました。私たちのホームスクール体験を通して、一人でも多くの方のご参考になれば幸いですと存じております。

「成長させてくださるのは神です」(大阪)

トゥール文絵(母)&エリオット(長男)

上の3人が成人し、ホームスクールもあっという間に終盤。長女は今年から看護師、長男も独立しました。

振り返って思う事は、親の私たちは種を蒔き、水をやり…いろんなステージを過ごし

ていきましたが、育てて実らせることは神様にしかできないこと。マルコ 4 章、1 コリント 3 章を実感しています。そんなホームスクールの恵みと進路選択についてお話しします。後半は長男がホームスクールで育った側の視点から証をさせていただきます。

「主が、『私は堅固なやぐら』と語ってくださった」(大阪・東京)

中村 純子

新たな挑戦の決断を追われた 2025 年。"Why We Do What We Do?" この原点に立ち返り、2023 年から今日までの母子家庭の証をします。娘の中学卒業を期に、また小 6 の男子を持つ母親の困惑等・主と共に歩み、一つ一つのハードルを主が寄り添い導いてくださっています。主は私たちを見捨てない。主は私たちの味方です！

「ホームスクールのための祈り会」(東京)

中村 昌代

日本でクリスチャンとしてホームスクールをすることは、恵みと祝福を感じながらも、日々の生活はあらゆる足りなさや限りの疲れに直面したように思い出されます。ホームスクール中での心配事や祈りの課題を分かち合い、共に祈りませんか？ 乏しいように見える中で祈りに応えてくださる神様を体験することは、何にも代えられません。録音なし、守秘厳守で行います。

「効率の良い HS ? 近道なんてあるの？」(東京)

南雲 信幸 & 恵理子

昨今インターネットやら AI が普及し、一昔前では考えられないようなことも瞬時に調べたり知ったりするご時世となりました。学校ではタブレットが貸与され、子ども達はプログラミング等今までに無いようなことも学ぶようになりました。実際我々の生活の中で知らぬ間に AI を活用しているということも少なくありません。巷ではタイムパフォーマンスが声高に叫ばれていますが、教育の現場ではどうなのでしょう？ 効率の良い HS や近道なんてあるのでしょうか？ 皆さんで考えて行きたいと思います。

「古的那須家ホームスクーリング、どんな芽が出た？実がなった？

—6 年前に終わった HS を今振り返って—」(大阪)

那須 清志 & 百合美

2004 年開始、2019 年終了したホームスクール。反省、恵み、そして夢いっぱい…。33 歳、31 歳、29 歳、27 歳、25 歳になった子どもたちの今の姿は？子持ち、海外展開、婚約中、エンジニア、看護師とバライティに富んだ環境に身を置きつつ、教会 / 伝道でも奮闘中。

「SNS 対策 & 親の大切さ！

子どもの性被害の実態と子どもを人身取引から守るために」(大阪)

秦地 浩未

子どもたちの性被害リスクについて知っていますか？ 今はネットを通して子どもたちは簡単に性被害者、時には性加害者になってしまいます。では、どうやってネット上の誘惑と搾取から子どもたちを守り、性被害を防止すればよいのでしょうか。

子どもの性被害の実態から性被害リスクについて一緒に考えてみませんか？日本では毎

年、たくさん子どもたちが、グルーミング（性的な目的を隠して子どもに接近し、「特別なご褒美」を与えたり、「信頼関係」を築いたりして手なずける行為）やオンラインでの性的搾取の被害に巻き込まれています。そうした中、解決の鍵を握るのは「親」の姿勢や関わり方です。危険から子どもたちを守るために、家族や教会ができることを学びませんか。

「ホームスクール発のスクール形成」（東京）

ピーター・ブロックソム

ホームスクール発のスクールを建て上げるために、何が必要でしょうか。これまで2つの学校を立ち上げた経験・学習から考察します。「他の人々を助ける決意と挑戦が必要」「神の導き」「建物」「教師」「組織」「生徒」「認定」等について話します。

「子どもの真の救いと碎かれること」（東京）

ブロックソム淳子

この世において、何よりも大切なことは真の救いへ導かれることです。神様の大きな働きかけ、自分自身と子ども達の歩みを振り返りながら、子どもが真の救いへ導かれる過程とは現実的にどのようなものなのか、そして親としてどのように心構えをしておくべきなのかについて、自分の体験を交えながら分かち合いたいと思います。

「我が家の第一関門『小学校との面談、そして関わり方』」（大阪）

フィンチ・ジェレミーアレン&愛奈

現在小5の長男が小学校に入学する前は、ホームスクールに対する世間の目を必要以上に敏感に感じていたように思います。特に、初めての学校との面談を控えた際には、とても緊張していました。

分科会では、なぜ、ホームスクーリングをしようと思ったか、小学校との面談に向けてどのように準備をし、またその後どのように小学校や先生方と良い距離感と関係を保ってきたか、実際、始めてからの苦難と喜び、神さまに教えられたことほか、私たちのこれまでの経験をお話いたします。

また、教会、仕事、そしてまだ小さい子供たちもいる中での5人のホームスクールの日常もご紹介できればと考えています。

「ホームスクール珍プレー、好プレー集（数えてみよ主の恵み）」（大阪）

山本 晴彦&真理

10年前に不安交じりの中でホームスクールを始めさせて頂き、多くの恵みによって今も続けることができております。この分科会では、その恵みを忘れないうちに皆様にシェアさせて頂き励ましや何かの参考に、そして共に「主って、すばらしい！」と思える、ひと時となれば幸いです。また、勉強の進め方、スケジュール、教材なども分かち合いたいと思います。

三浦綾子さん&クリスマス 2025 特別キャンペーン

～贈ると必ず、喜ばれます。皆さん、にっこり！～

したきりすずめのクリスマス

作：三浦 綾子 絵：みなみななみ

推薦のことば 三浦光世・星野富弘



定価 2,420 円（税込）カラー 80 ページ（第 4 刷）

三浦文学の真髄を、誰でも分かる「舌切り雀」をベースに童話化！ 人間はいかに生きるべきか、どきりとするエンディング・渾身の一作！

三浦綾子全集（主婦の友刊）にタイトル作品として収蔵されてはいるのに、三浦綾子文学の約 90 作品の中で唯一、単行本化されていなかった幻の作品が、初の単行本化！

「三浦綾子作文コンテスト」の課題図書にも選ばれました！

「ノンクリスチャンにも、クリスチャンにも、子どもにも大人にも、贈ると必ず喜ばれます。みなみななみさんの優しい絵と共に、ストーリー化の賜物にあふれた三浦綾子さんのドキリとする展開。その中に、キリストの福音の真髄があり、心に染み入ります。素敵で豪華感もある絵本で、最高のクリスマスプレゼントです。たくさんの皆さんに、贈っています。」（東京 Aさん）

三浦綾子さん&クリスマス 2025 『したきりすずめのクリスマス』 特別キャンペーン

締切
2026/1/16

お歳暮やクリスマスプレゼントに最適！
定価 2,420 円（税込）を……

- 1 ～ 2 冊（20% OFF）⇒単価 1,936 円（税込）×冊数
- 3 ～ 4 冊（30% OFF）⇒単価 1,694 円（税込）×冊数
- 5 ～ 9 冊（40% OFF）⇒単価 1,452 円（税込）×冊数
- 10 冊以上（50% OFF）⇒単価 1,210 円（税込）×冊数

ご注文冊数	（ ） 冊 ※送料は 600 円（北海道・九州 900 円、沖縄は 1,100 円） 5,000 円以上のご注文で送料無料（北海道・九州 300 円、沖縄は 500 円） ※ご購入の総額が <u>1 万円以上</u> の場合、またはチア・につぽんの商品を初めてご購入の場合、 「前払い」とさせていただきます。		
お申込者名			
ご住所	〒（ ）		
Email		TEL	

申込書の送付先

チア・につぽん

Email: office@cheajapan.com

FAX: 03-6862-8648

チア・にっぽん カレンダー

● チア・コンベンション 2025

【基調講演者】

- ・スティーブ&メーガン・シェイブナー夫妻
(NPO「キャラクター・ヘルス社」代表)
- ・トビー・ニシカワ
(米国公認カウンセラー)

【日時・場所】

- 【大阪】 2025 年 11 月 28 日（金）～ 29 日（土）
大阪羽衣青少年センター
(大阪府高石市羽衣公園丁)
- 【東京】 2025 年 12 月 5 日（金）～ 6 日（土）
国立オリンピック記念青少年センター
(東京都渋谷区代々木神園町 3-1)



チア・コンベンション ボランティア 大募集!!

チア・コンベンション業務のボランティア・スタッフを大募集中です。

また、会場での当日ボランティア・スタッフも公募します。既にお子さんが成人された皆さん、あるいはホームスクーリング真っ只中で少し別角度でも動いてみたい方など、年齢、既婚・独身を問わず、こぞってお申し込みください。

詳細につきましては、チア事務局にお問い合わせください。今からスケジュールを確保し、お祈りをどうぞよろしくお願いします。

【お問い合わせ先】

TEL 042-318-1807

メール office@cheajapan.com

【2025 年 9 月会計】

- 収入 -	
献金	1,357,249
書籍・教科書	16,042
会費	45,000
広告	20,000
DVD/ビデオ・CD	11,880
その他	600

1,450,771

- 支出 -	
事務局経費	974,478
通信運搬費	44,097
交通費	498,156
旅費	259,888

1,776,619

残高	-325,848
前月繰越	3,019,341
翌月繰越	2,693,493

※皆様からの尊いご献金と会費を
心から感謝申し上げます。

こだわり自然食品・アレルギー対応食品のお店



ヨーゼフ



グルテンフリー



アレルギー対応

管理栄養士があつめた 250 以上の厳選食品



ヨーゼフとは...
「ここで買えば安心」な
食品が集まっているお店



アレルギーをお持ちの方、グルテンフリーをしてみたい方、ベジタリアンやヴィーガンに興味がある方、オーガニックや無添加を選びたいという方のために、黄緑の看板の小さなお店をつくりました。日本各地の食の安全を求めている方には、オンラインショップからヨーゼフの食品をお届けしています。

全て併設クリニックの管理栄養士が実際に作ってこだわって厳選した食品です。とっておきの「身体がよくなるおいしさ」を必要な人に届けたい、その想いを叶えていきます。



●オンラインショップ
<https://yosephonline.com/>



organic.yoseph

スマホでチェック



〒263-0043 千葉県千葉市稲毛区小仲台 6-19-19 Myビル 1F